

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2025年7月14日

【会社名】 株式会社T S Iホールディングス

【英訳名】 TSI HOLDINGS CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 C E O 下 地 毅

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂八丁目5番27号

【電話番号】 (03)5785 - 6400

【事務連絡者氏名】 取締役 C F O 内 藤 満

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂八丁目5番27号

【電話番号】 (03)5785 - 6400

【事務連絡者氏名】 取締役 C F O 内 藤 満

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2025年7月14日開催の取締役会において、株式会社デイトナ・インターナショナル（以下「デイトナ・インターナショナル」）の株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 取得対象子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社デイトナ・インターナショナル
本店の所在地	東京都渋谷区神宮前三丁目25番15号 3F
代表者の氏名	代表取締役 佐々木 聡
資本金の額	10百万円（2025年2月28日現在）
純資産の額	6,694百万円（2025年2月28日現在）
総資産の額	21,368百万円（2025年2月28日現在）
事業の内容	衣・食・住におけるライフスタイル事業全般 ファッション・小物雑貨・家具の企画・製造・販売、海外ブランドの企画・仕入・卸

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

	2023年2月期 (単体)	2024年2月期 (連結)	2025年2月期 (連結)
売上高(百万円)	32,945	35,692	39,339
営業利益(百万円)	592	150	539
経常利益(百万円)	232	727	367
当期純利益又は親会社に帰属する 当期純利益(百万円)	259	963	70

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と取得対象会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と取得対象会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と取得対象会社との間には、一部事業で卸売上があります。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、「ファッションエンターテインメントの力で、世界の共感と社会的価値を生み出す。」というパーパスのもと、2024年4月12日に策定した中期経営計画「TSI Innovation Program 2027」（以下、「TIP27」）において、さまざまなニーズに応えるブランドポートフォリオ経営の推進と、新たな市場領域への進出を、重要な成長戦略の一つとして掲げております。その成長戦略では、既存ブランドの活用や、新事業の立ち上げ、M&Aなどによる販売力のさらなる強化を目指しています。

デイトナ・インターナショナルは、「LIFE TO BE FREAK 情熱と共に生きる豊かさを、世界に」というビジョンのもと、先進的なビジネスモデルであるOMOプラットフォームとして、「ワクワク・ドキドキ」する顧客体験を「FREAK'S STORE」等のリアル店舗および自社ECサイト「DAYTONA PARK」、様々なSNSを通じお客様に提供しています。カジュアル・スポーツ・アウトドアなど幅広いシーンをカバーした商品・サービス展開と地域社会に密着したコミュニティ創造を通じ、ファッション・リテラーとして20代から40代を中心に、幅広い世代から高い支持を獲得しています。

デイトナ・インターナショナルは、長年にわたるリテラーとしての実績に加え、ビジネスモデルとしてOMOプラットフォームを構築しています。またDX子会社である株式会社Innovation Studioの開発する小売の課題を解決する様々なソリューション、サービスを外部企業に提供するSaaS型のビジネスを展開しています。

当社がビジネス基盤とノウハウを蓄積してきたストリート、カジュアル、アウトドア分野において高い親和性があり、当社グループの事業ポートフォリオの戦略的補完が図られるとともに、新たな顧客獲得が可能になるものと見込んでおります。

また、同社の強みであるOMOプラットフォームを活用することで、当社既存ブランドのリアル店舗・Eコマースへの相互送客による新規顧客の獲得に加え、関連商品の販売を通じた収益機会の拡大など、複合的な成長効果も期待されます。

同社は直営店「FREAK'S STORE」などを約60店舗展開し、売上高も約400億円規模に達していることから、完全子会社化によるスケールメリットを活かしたシナジー創出も見込まれます。

以上を踏まえ、当社グループの成長戦略の推進や、中長期的な企業価値の向上に資するものと判断し、デイトナ・インターナショナルの株式を取得し、子会社化することといたしました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

デイトナ・インターナショナルの完全子会社化に要する資金の総額は28,300百万円です。

以 上